

資料提供			
日時（曜日）	担当課	電話番号	担当
1月16日（火）	危機管理政策課	内線2711	飯田・片山

令和6年能登半島地震に関する
徳島県の被災地支援の状況について（第12報）

本日（1月16日16時現在）の主な動き

1. 徳島県の体制

- 1月1日 情報収集体制（16時30分設置）
- 1月4日 「令和6年能登半島地震担当者連絡会議」設置
- 1月9日 知事・市町村長による「令和6年能登半島地震に関する意見交換会」開催
県を挙げての支援に向けた「令和6年能登半島地震支援本部」設置
「令和6年能登半島地震に関する徳島県・市町村連絡本部」設置

2. 人的支援

徳島県・県内市町村関係

（1）現地リエゾン

○石川県庁支援チーム

- 1月2日 県職員2名派遣
- 3日 石川県庁他で情報収集、支援物資受入調整業務に従事
- ～5日 帰県

○輪島市支援チーム

- 1月5日 県職員2名派遣（第1陣）
- 6日 輪島市に到着 → 情報収集業務に従事
・総括支援（三重県）の調整により、避難所（輪島市ふれあい健康センター）の運営を担当することが決定
- 7日 県職員2名派遣（第2陣）
- 8日 輪島市に到着（第2陣） → 情報収集、支援物資受入調整業務に従事
- 9日 県職員2名派遣（第3陣）
帰県（第1陣）
- 10日 輪島市に到着（第3陣） → 情報収集業務に従事
- 11日 県職員2名、海陽町職員2名派遣（第4陣）
帰県（第2陣）
- 12日 輪島市に到着（第4陣） → 情報収集業務に従事
- 13日 県職員2名派遣（第5陣）
帰県（第3陣）
- 14日 輪島市に到着（第5陣） → 情報収集業務に従事
- 15日 県職員2名派遣（第6陣）
帰県（第4陣）
- 16日 輪島市に到着（第6陣） → 情報収集業務に従事
- 17日 県職員3名派遣（第7陣）（予定）

（2）避難所支援チーム

- 1月7日 県職員3名派遣（第1陣）
- 8日 輪島市に到着 → 輪島市ふれあい健康センターにて避難所支援業務に従事
- 10日 県職員3名派遣（第2陣）
- 11日 （第1陣）が輪島市ふれあい健康センターの業務を東京都に引継
輪島市に到着（第2陣） → 輪島市門前町にて避難所支援業務に従事
- 12日 帰県（第1陣）
- 14日 県職員3名派遣（第3陣）
- 15日 県職員4名派遣（第4陣）
輪島市に到着（第3陣） → 輪島市門前町にて避難所支援業務に従事
- 16日 輪島市に到着（第4陣） → 輪島市門前町にて避難所支援業務に従事
帰県（第2陣）

(3) 保健師チーム

- 1月8日 県職員3名（保健師2名、事務1名）派遣（第1班）
9日 石川県庁 → 輪島市に到着、活動開始
10日 輪島市にて避難住民の健康支援等に従事
11日 県職員4名（保健師2名、事務2名）派遣（第2班）
12日 輪島市に到着（第2班） → 避難住民の健康支援等に従事
13日 帰県（第1班）
14日 県職員4名（保健師2名、事務2名）派遣（第3班）
15日 輪島市に到着（第3班） → 避難住民の健康支援等に従事
16日 帰県（第2班）
17日 県職員4名（保健師2名、事務2名）派遣（第4班）（予定）

(4) 入浴支援チーム

- 1月8日 県職員1名、美馬市職員1名派遣
9日 輪島市に到着 → 輪島市ふれあい健康センターにて「WOTA BOX」による入浴支援に従事
10日 「WOTA BOX 2式」追加・設営
11日 「WOTA BOX」の運用を東京都に引継
12日 帰県

(5) DMAT（災害派遣医療チーム）

- 1月11日 2チーム9名（医師2名、看護師4名、業務調整員3名）派遣
12日 公立能登総合病院（七尾市）を經由して能登町に到着 → 活動開始
13日 能登町にて医療活動等に従事
17日 1チーム6名（医師1名、看護師2名、業務調整員3名）派遣（予定）

(6) DPAT（災害派遣精神医療チーム）

- 1月10日 1チーム6名（医師1名、看護師3名、精神保健福祉士1名、事務1名）派遣
11日 公立能登総合病院（七尾市）を經由して珠洲市に到着 → 活動開始
12日 珠洲市にて精神保健活動等に従事
13日 公立能登総合病院（七尾市）にて精神保健活動等に従事
14日 輪島市にて精神保健活動等に従事
16日 帰県

(7) 徳島県緊急災害対策派遣チーム（TEC-徳島）

○被災建築物応急危険度判定士

- 1月15日 県職員2名派遣（第1陣）
16日 輪島市に到着 → 活動開始

(8) 徳島県警

- 1月4日 広域緊急援助隊等26名派遣
5日 珠洲市に到着 → 珠洲市野々江町にて捜索救助活動に従事
6日 珠洲市野々江町、同飯田町にて捜索救助活動に従事
7日 珠洲市飯田町にて捜索救助活動に従事
8日 帰県（広域緊急援助隊等）
県警へり「しらさぎ」派遣
9日 県警へり「しらさぎ」が能登半島一帯にて情報収集活動に従事
11日 県警へり「しらさぎ」帰県
12日 特別生活安全部隊3名派遣
石川県警察本部に到着 → 活動調整
13日 能登町にて生活安全相談活動等に従事

日本赤十字社関係

- 1月10日 日赤災害医療コーディネーターチーム3名（医師1名、事務2名）派遣
11日 石川県庁に到着 → 県保健医療福祉調整本部にて情報収集業務等に従事
15日 医療救護班10名（医師3名、看護師3名、薬剤師1名、救護主事2名、連絡調整員1名）派遣
16日 医療救護班が七尾市にて情報収集活動に従事

日本医師会（JMAT）関係

- 1月15日 JMAT・徳島県医療救護班7名（医師1名、看護師2名、薬剤師1名、業務調整員3名）派遣
16日 七尾市にて医療活動等に従事

自衛隊（14旅団）関係

- 1月3日 第14旅団後方支援隊54名派遣
4日 輪島市に到着 → 活動に向けた調整・準備
5日 第14旅団後方支援隊31名追加派遣
6日 輪島市にて給水活動に従事
8日 輪島市にて給水活動、給食活動及び入浴支援活動に従事
珠洲市及び能登町にて物資輸送活動に従事

3. 物的支援

徳島県関係

（1）支援物資

- 1月2日 石川県庁リエゾンがマスク、弾性ストッキングを帯同
→ 3日、石川県産業展示館（物資集積拠点）に搬入
3日 支援物資輸送車により飲料水、食糧、ブルーシートを搬出
→ 4日、石川県産業展示館に搬入
4日 支援物資輸送車により毛布、携帯トイレ、オムツを搬出
→ 5日、中能登町役場、宝達志水町役場等に搬入
7日 高橋ふとん店から提供を受けた毛布を搬出
→ 同日、輪島市東陽中学校に搬入
8日 入浴支援チームが簡易トイレ、アルファ化米等を帯同
→ 9日、輪島市ふれあい健康センターに搬入
9日 「WOTA BOX 2式」等入浴支援資機材を搬出
・ 下着、生理用品等を帯同
→ 10日、輪島市ふれあい健康センターに搬入
支援物資輸送車により簡易トイレ、給水袋等を搬出
・ 支援物資は、阿波市、海陽町及び板野町からも提供
・ セルプ箬蔵から提供を受けた割箸及び四国放送から寄贈を受けていた
防災ラジオを含む
→ 10日、輪島市役所、輪島市文化会館等に搬入

（2）炊き出し支援

- 16日 県（阿波ふうど号）の派遣とともに、県キッチンカー協会が
キッチンカー1台派遣
→ 17日、輪島市ふれあい健康センターにて炊き出し支援に従事（予定）

県内市町村関係

（1）支援物資

- 1月3日 徳島市が富山県氷見市役所に飲料水を搬出・搬入
5日 小松島市が石川県産業展示館に飲料水、携帯トイレ、ミルク等を搬出・搬入

(2) 給水支援

- 1月6日 徳島市が金沢市に給水車1台派遣
- 7日 徳島市給水車が穴水町にて給水活動に従事
- 10日 徳島市が金沢市に市職員2名派遣(第2陣)
- 11日 (第1陣)より引き継ぎ、応急給水活動に従事
帰県(第1陣)
- 14日 徳島市が金沢市に市職員2名派遣(第3陣)
- 15日 (第2陣)より引き継ぎ、応急給水活動に従事
帰県(第2陣)

日本赤十字社関係

(1) 支援物資

- 1月8日 日本赤十字社徳島県支部が段ボールベッド、弾性ストッキングを搬出
→9日、日本赤十字社石川県支部に搬入

4. 被災者受入支援

(1) 住宅支援

- 1月11日 県内への避難者に対する県営住宅等89戸(1月16日現在)の申込開始

(2) 生活支援

- 1月11日 県内への避難者に対する生活支援給付金の受付開始

5. その他支援

(1) 義援金

- 1月5日 日本赤十字社による義援金の枠組みとして、県庁万代庁舎はじめ
県内5か所に募金箱を設置
- 9日 阿波銀行と徳島大正銀行の協力の下、振込受付を開始

(2) ふるさと納税

- 1月12日 輪島市のふるさと納税代理受付開始

(3) その他

- 1月12日 県内への避難者及び県民からの相談窓口の設置
県内への避難者に対する警察関係手数料の免除
- 15日 県内への避難者に対する公立学校受入相談窓口の開設

以上